



Spot light

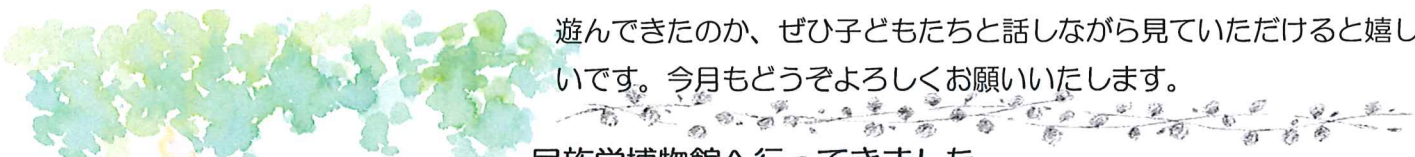
2月号

光組クラス通信

担任：R.Y

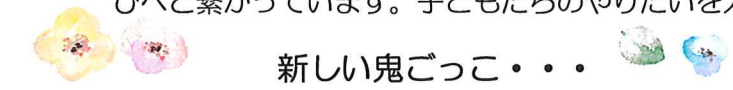
厳しい寒さが続いています但皆様お変わりはありませんか。

ある日、登園をした時には「先生水が凍って氷が出来てる！遊んでいい？」と寒さに負けず、氷で遊ぶ姿が見られました。「かき氷屋さんしよ。」と氷を崩してごっこ遊びも始まっていました。また給食にゼリーが出た時には「ここに水入れて帰ろ。」と氷に興味いっぱいの光組さんです。さて、今月は造形展が開催されます。「造形展の日は木の実万博の日！」と楽しみな子どもたちです。1年間どのようなものに出会い遊んできたのか、ぜひ子どもたちと話しながら見ていただけると嬉しいです。今月もどうぞよろしくお願いいたします。



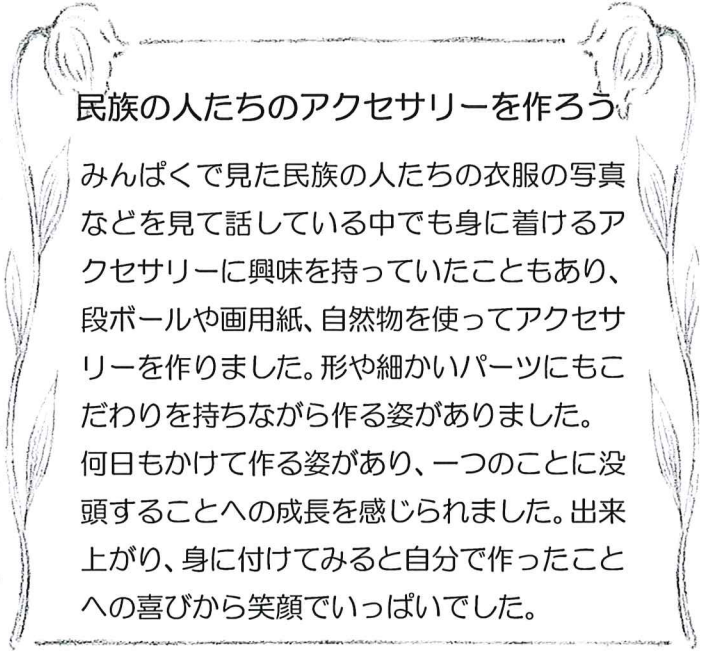
民族学博物館へ行ってきました

幼稚園生活最後のミュージアム遠足へ行っていました。遠足へ行くことを伝えた時から「楽しみ」という気持ちと同時に「終わってほしくない」という少し寂しい気持ちも伝えてくれた子どもたち。行く前に写真やマップを見ながら、どんなところなのか話していると、木の实万博で世界のことをしていたこともあり「世界の服を見たい」「国によってどんな違いがあるのか見て見たい」と興味を持つ姿が見られました。また「お面も面白い」「木の实万博に飾ると面白いと思う」とこれまでの活動と遠足を繋げて考える姿があり、知りたい気持ちが更に広がっていました。みんなくんに到着してすぐに目に入ったオセアニアのお面には「こんなにお面って違うの？」と興味津々で夢中になってスケッチを描いていました。年長になって初めての遠足の頃を思い出すと興味を持ったことを自分で見つけ「描きたい」「なんでこうなっているのだろう？」と疑問を持ちながら関わる姿に大きな成長を感じました。また、メキシコのアレプリヘを見て模様の面白さや、世界の民族衣装を見て文化の違いに驚く姿がありました、子どもたちにとって、話していたことが実際に見れたことへの喜びや、普段なかなか目にすることのない物を見て発見や驚きが沢山あり、充実した遠足となりました。遠足が終わった後も、民族のアクセサリーやアレプリヘ、トーテムポールなど、見たことをきっかけに話が広がり、遊びへと繋がっています。子どもたちのやりたいを大切にしながら遊びに繋がっていきたいです♪



新しい鬼ごっこ・・・

1学期の頃から鬼ごっこが大好きな光組さん。新しい鬼ごっこを伝えると大喜びで、期待でいっぱいでした。遊びは2チームに分かれて行い、子どもたちは鬼でもあり逃げる人でもあります。タッチしたりされたりするとじゃんけんをし、負けたお友達は座ります。ただしお助けマンに助けてもらって再び逃げる事が出来ます。どちらかのチームが全員座ると勝ちという遊びです。実際に遊んでみると引き分けになることが多く「どうしたら勝てるかな？」と考える姿がありました。「お助けマンが座ったら助けられへんくなるからばれへんようにしよ」などチームごとに真剣に作戦会議をしていました。遊びを重ねる中でルールだけでなく、工夫や友達と協力する楽しさも感じられるようになってきました。



民族の人たちのアクセサリーを作ろう

みんなくで見た民族の人たちの衣服の写真などを見て話している中でも身に着けるアクセサリーに興味を持っていたこともあり、段ボールや画用紙、自然物を使ってアクセサリーを作りました。形や細かいパーツにもこだわりを持ちながら作る姿がありました。何日もかけて作る姿があり、一つのことに没頭することへの成長を感じられました。出来上がり、身に付けてみると自分で作ったことへの喜びから笑顔でいっぱいでした。



今月の主な遊び・活動

- ・土粘土で遊びます。
- ・木の实万博の準備をします。
- ・『王様はだれだ』という鬼ごっこをして遊びます。

お願いします

いつも素材集めにご協力いただきありがとうございます。今月も引き続き不要な空き箱や芯、カップなどございましたら、ご協力お願いいたします。

常緑日記

2月号

松組クラス通信

担任 N.T

寒い日が続いておりますが、皆様お変わりありませんか。

さて、今月はいよいよ最後の行事、造形展がありますね。さすがは木の実3～4年目の子どもたち！造形遊びを1つ終えるごとに、「これママに見てほしい！」「先生、これ飾っというてな！」などと、お家の人に見てもらえることを楽しみにしている様子です。当日は子どもたちの作品に込めた思いをゆっくり聞きながら、楽しんでいただけますと嬉しいです♪

残り2カ月の松組での毎日が笑顔で溢れますように。今月も子どもたちと楽しいこと、わくわくすることをたくさん見つけて行きたいと思います。どうぞよろしくをお願いいたします。

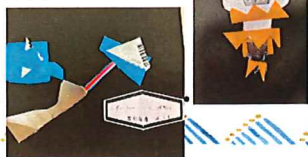
遠足に行ってきました♪

先日、幼稚園生活最後の遠足として、民族学博物館に出かけてきました。とっても広い館内。事前にいろいろな写真を見ながら、どこを重点的に見たいかを子どもたちと話し合ってから出発しました。「楽器」「民族衣装」「お面」など・・・これまでの遊びを思い出しながら、じっくりスケッチをしたりと、友達同士 不思議さを伝え合いながら過ごしました。これからの遊びにどう生かされていくのか…楽しみに見守りたいと思います♪

音ってどんな形??

前回の参観での楽器作りをはじめ、楽器コーナーや楽譜を見たりと、たくさん音楽や音に触れて遊んできた松組さん。

今回は、部屋中のいろいろな音を聴いて、それを形にして遊んでみました。「ガンガン！の音はとげとげ。」「ふわんの音は丸い。」など、目には見えない”音の形”を想像しながら、表現していく子どもたち。同じ音を聞いていても、感じ方がそれぞれで、「おお～！すごい！」などと歓声があがり、発表の時間も大盛り上がりでした^^



今月の主な遊び・活動

- ・グループのお友達と、土粘土で遊びます。
- ・自分たちで作った味噌を調理してみます。

キャンドルをつくりました

夏休みにキャンドルを作って持って来てくれたお友達がおり、それをきっかけに「ろうそくを作りたい！」という思いが高まっていた子どもたち。時間がかかってしまいましたが、念願叶って、みんなでキャンドルを作りました。

固いろうそくをハンマーで砕き、お鍋で溶かし、カップに流し入れ…とどの工程も「手にぶつからん様に…」「熱いから気を付けて。」などとお互いに声を掛け合いながら、楽しんでいました。2種類のろうそくを使ったのですが、匂いや溶け方、色、感触など「同じ蠟燭」でも違いがあることに気が付いたり、ろうそくの仕組みを知ったりと、新たな発見もありました^^

風も雪もともだちだ！

最近子どもたちと歌っている「風も雪も友達だ」というお歌。初めて聞いた時には「知ってる！クリスマスの歌や！」と、クリスマスシーズンに聴くことが多いことから、そんなイメージを持ったようでしたが、じっくり歌詞の意味を考えながら歌っていると、「今にぴったりの歌やな♪」とすっかりお気に入りの曲に仲間入りした様子です。

そして寒い日が続いたある日。大きなバケツの水が凍って大きな氷が！！「もっともっと大きい氷になってほしい！」と、思いを込めてこの歌を大熱唱する子どもたちがとっても可愛らしかったです^^

ビーズやボタンなど、小さなものを使って遊びたいと思います。不要なものがありましたら、お持ちください。

竹組物語

2月号

竹組クラス通信

担任：S.S

風が冷たく厳しい寒さの日も多くなっていますが皆様お変わりありませんか。朝晩に比べると日中は暖かく、これまで通り外遊びには元気よく出かける竹組ですが、中には「暑いからセーター脱ぐわ」と言い出す子も…！思わず「本当に！？」と聞き返してしまうのですが、ビオトープの水面が凍っているのを見つけたり「今日は北風が吹いてるんかもな」と冬の季節も存分に楽しんでいる子ども達です。今月もどうぞよろしくお願いいたします。

神様の存在ってどんなものかな？

以前、園長先生からしめ飾りの話をきっかけに神様のお話を聞く機会がありました。神様が山、川、火などの自然を作り、みんなの身の回りのものもそれがもととなって作られている…そんなお話でした。それが子ども達の中でみんぱくで見たものにも繋がり、今クラスでも少しずつ話が進んでいます。文化や見えないものの話はなかなか難しいことありますが、「もしかしたらこうなんじゃない？」とイメージを膨らませながら一生懸命考えてくれています。そして、身近なものの元をたどるのも新たな発見があって面白いようです。

よく見てみると…！？

『みんぱく』には、小学生や大人の方も来られているくらい幅広いものがたくさん展示されていました。そんな中でもさすが木の実っ子！「先生、ちょっとこっち来て！」「これスケッチしたい！」と積極的に鑑賞を楽しんでいました。離れた場所から「なんかの模様かな～」となんとなく見ていたものも近くで見ると「全部点々でできてる！」「外国の文字の模様や！」と気が付きがあり、自分たちがこれまでに遊んできたことと結びつけて見る、その着眼点が素晴らしかったです。園に戻ってからもぜひ吸収したことを遊びに繋げていきたいと思います。



『みんぱく』に出かけたよ！

先月は、ミュージアム遠足として『民族学博物館』へ行ってきました。万博公園に行ったことがある子はいたようですが、こちらは初めての子どもがほとんどだったようです。事前に展示物の写真を見せながらどんなものを見たいか相談して決めてから当日を迎えました。実際に写真で気になっていたものを見つけると、「めっちゃ大きいやん！」「すごいいっぱい並んでる！」と、実物の大きさに迫力を感じや展示物の種類の多さ、スケール感に圧倒されていました。限りある時間の中で、「これってどういうこと？」といろいろなものに関心を示し、あらゆる展示物に興味津々だった子ども達。日本だけにとどまらず、世界の様々な「気になる」の興味を広げることができたのではないかと思います。

今月の主な遊び・活動

- ・土粘土等、グループの友達と一緒に相談しながら遊びを広げ工夫していくことを楽しみます。
- ・じゃんけん鬼ごっこで作戦を考えたり、駆け引きを楽しみながらの勝負をし、展開していきます。

お願い

いつも素材集めにご協力ありがとうございます。
今月は発泡トレイ（白色の面があるもの）を特に集めています。よろしくお願いいたします！

ふわっと香る梅便り

2月号

梅組クラス通信

担任：S・M

3学期が始まり早くも1ヵ月が経ちました。厳しい寒さが続いています
すが皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。さて、今月は造形展があり
ますね。今までやってきたプロジェクトをどう表現するか、子ども達の
やってみたい！！を取り入れながら楽しんでいます。当日は、活動時の
子ども達の様子やどんな思いを持って取り組んでいたのかを保護者の
皆様とゆっくりお話できればと思っています。今月もどうぞよろしくお
願いいたします。

野菜を収穫しました(^)

2学期から育てていたブロッコリー、にんじん。自分
たちで収穫をし、調理をしていただきました。「めっちゃ
甘くておいしい〜」と大喜びの子ども達。スーパー
のやつよりおいしいかも！？と自分達で愛情をかけて
育てた野菜がおいしくできたことに喜びを感じて
いました。食べられるところ以外の部分でもたくさん
遊び、白菜は葉っぱについていた虫を育てたり、ブロッ
コリーの葉は水を弾くことにきづいていたのでス
ポイトで水滴をつくって遊んだりしました。あとは芽
キャベツが残っていますが、育てるのが難しく…引き
続きみんなでお世話を頑張りたいと思います

大阪市立自然史博物館に行きました♪

館内にはいるなりナウマンゾウを見て「マ
ンモスとの違いって？」「地層って？僕たち私
たちの下にはこんな世界があったのか！！」
「昔の人って石で作った槍で動物を捕まえたり、土器というものを使っていたんだ！」と
会話や質問が止まらなかった子ども達。改めて化石や石、生き物など様々なものの面白さに
気付くことができました。また最近では始祖鳥の話で盛り上がり、DVDを見たり、熱心に図鑑を見たりする姿が見られ、興味がある
ものについて深く知ろうとする姿がみ
す。

国立民族学博物館に行ってきました！

遠足へ行く数日前「国立民族学博物館＝みんぱく」がどんなところで、何があるのかをお
話していた時に興味を持ったのは「神様」でした。園長先生が始業式でお話をしてくださ
ったことが印象に残っていたようです。当日は神様のお面が飾られているところを中心に見学
しました。オセアニアのお面では想像以上の大きさや模様や形の面白さにお友達との会話が
盛り上がり「よく見て、これ貝殻使われてるで」「顔の下にめっちゃ小さい体がくっついてる」
「これは笑ってるんかな」などと話が弾んでいました。みんぱくで見たことのないものにた
くさん触れて、いろんなことを感じた子ども達。また造形展の時に子ども達の作品を見なが
ら、ゆっくりお話させてくださいね。

お願いします

いつも素材集めにご協力いただき有難うござ
います。引き続き、造形遊びで使えそうなも
のがあれば、お持ちいただけると嬉しいです。
よろしくお願いいたします。

今月の主な遊び・活動

- ・神様の姿を描画で大きく表現します。
- ・体育遊びでは自分たちでルールを考えて
じゃんけん鬼ごっこを楽しみます。

サクラボ

2月号

桜組クラス通信

担任 Y.T

厳しい寒さが続く中でも、園庭では元気に駆け回る桜組の子ども達の笑顔が広がっています。最近「王様は誰だ」など新しい遊びにも挑戦し、友達と作戦を考えたり、助け合ったりする姿が頼もしく感じられます。遊びの中で自然とチームワークや思いやりの気持ちが育っているのですね。

あと少しで小学生。今のクラスで過ごす時間を大切に、今月もたくさん楽しんでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

「神様」ってなに？

新学期が始まり、園長先生から『しめ縄飾り』や『門松』についてのお話がありました。「この白い紙のところに神様が来るんだよ。」という言葉に、子ども達は目をまん丸にして驚いていました。帰りの観察の時間には、「ここにいるのかな…？」と飾りに顔を近づけてじっくり見つめる姿もありました。これは良いきっかけだと思い、日本や、世界の神様についての話をしたり、図鑑や写真と一緒に見たりしました。「身近な物にも神様がいるんだよ。」と伝え、周りの机やペンを大切そうに見つめる姿がとても印象的でした。神話への興味を持つだけでなく、普段使っているものを大切にする気持ちにもつながったようです。よろしければご家庭でも、日本の神様についてお子さんと一緒に調べてみてくださいね♪

防災訓練をしました。

今年も地震を想定した避難訓練を実施しました。年長さんらしく、落ち着いて素早く行動する姿に感心させられました。

「お・は・し・も」の約束ごともしっかりと覚えていて、しっかりと実践することができていました。訓練後は、近くの避難場所まで実際に足を運んでみました。災害時の怖さや、備えの大切さを子ども達に伝え続けていくことの大切さを、改めて感じました。

「王様はだれだ」を楽しもう

チームに分かれてタッチをし合い、じゃんけんて負けた方がゲームから脱落。ただしお助けマン（以下王様）なら脱落した仲間を復帰させることができるという、少し変わったルールの鬼ごっこ「王様はだれだ」を楽しんでいます。王様を倒せば勝利に近づくと気が付いた子ども達は、相手の王様を探るところから作戦を立てています。走るのが速いだけでは勝てないこのゲーム。寒空の下、熱中して楽しんでいます。

ミュージアム遠足「みんぱく」

待ちに待ったミュージアム遠足！国立民族学博物館へいきました。世界の文化を学べること博物館は、とにかく巨大で、その大きさ、広さに、入口から圧倒されていた子ども達です。世界の神様だけでなく、様々な楽器を使った演奏動画も見ることができました。見たこともない楽譜に「どうやってみればいいの？」と首を傾げる姿もありました。後半には気になるところをスケッチして回りました。不思議と不気味が共存する独特な雰囲気、子ども達は開いた口が塞がらないようでした。

お願いします

もしご自宅に「空き箱」や「厚紙」のような少し固い紙でできた素材があれば、ぜひ桜組にご寄付ください。どうぞよろしくお願いいたします。

今月の主な遊び・活動

- ・頭の中でイメージしたものを、土粘土を使ってダイナミックに表現します。
- ・チームに分かれた鬼ごっこで競い合う遊びを楽しみます。